

中国A株ファンド ＜愛称 黄河＞

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第21期(決算日2025年9月22日)

作成対象期間(2024年9月25日～2025年9月22日)

第21期末(2025年9月22日)	
基準価額	31,240円
純資産総額	2,185百万円
第21期	
騰落率	63.4%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要な事項にかかる情報を記載したものです。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

＜運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法＞
右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「中国A株ファンド」は、2025年9月22日に第21期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として中国企業の人民元建株式(中国A株)に実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

<452424>

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

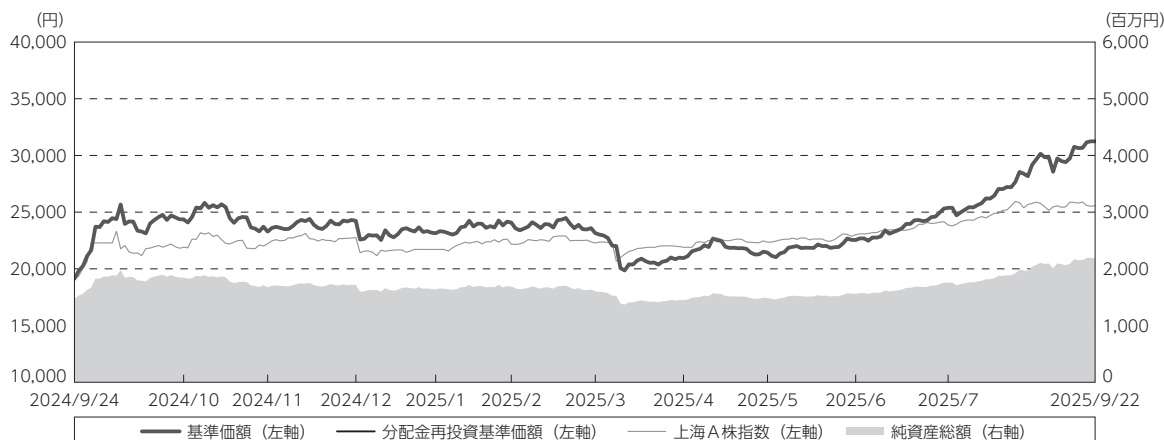
お知らせ

当ファンドは、2025年9月1日付でファンド名称を「日興AM中国A株ファンド」から「中国A株ファンド」に変更いたしました。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年9月25日～2025年9月22日)



期首：19,123円

期末：31,240円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：63.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および上海A株指数は、期首(2024年9月24日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 上海A株指数は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として中国企業の人民元建株式を実質的な投資対象とし、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・2024年9月に中国政府が金融・財政刺激策を発表し、デフレからの好転が期待されたことから投資家の注目が急速に集まったこと。
- ・2025年5月以降、米中通商協議に一定の進展が見られ、投資家心理が改善したこと。
- ・中国の新興AI(人工知能)企業が開発した生成AIモデルに注目が集まり、テクノロジー関連銘柄が再評価されたこと。
- ・過当競争是正を目的とした「反内巻政策」の具体的な内容が明らかになりつつある中、企業の利益率改善が期待されたこと。

<値下がり要因>

- ・2025年4月に米国のトランプ大統領が世界各国に対して市場予想を大きく上回る相互関税を発表したことにより、景気減速懸念が急速に広まったこと。
- ・2024年9月に中国政府が金融・財政刺激策を発表した後、急激に株価が上昇したことから利益確定に押されたこと。
- ・2025年初めにトランプ米国大統領の関税引き上げ動向に注目が集まる中、不確実性を背景に機関投資家からのリバランスとみられる売りが出たこと。

1万口当たりの費用明細

(2024年9月25日～2025年9月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	542	2.297	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(258)	(1.094)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(258)	(1.094)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(26)	(0.109)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	129	0.545	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(129)	(0.545)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	39	0.167	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(39)	(0.167)	
(d) そ の 他 費 用	37	0.158	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(36)	(0.153)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	747	3.167	
期中の平均基準価額は、23,614円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

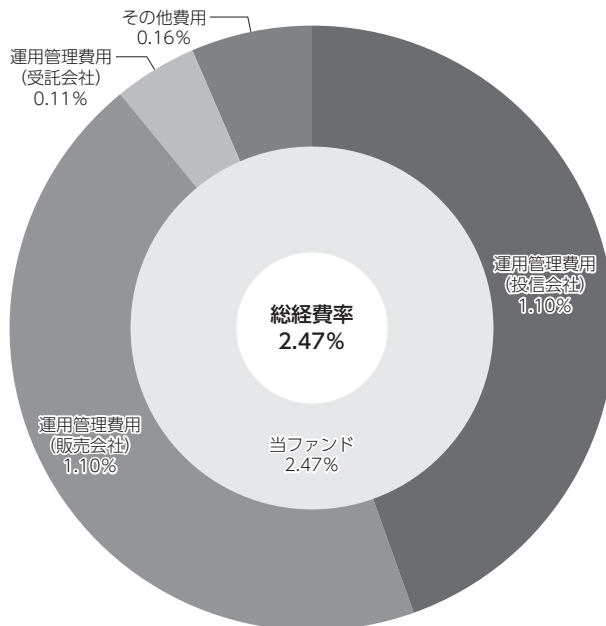
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.47%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認ください。期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

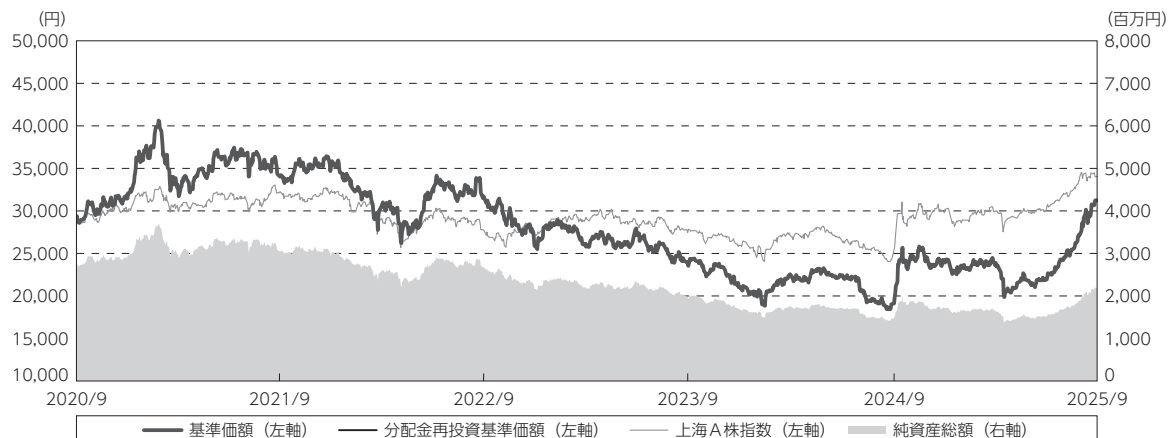
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2020年9月23日～2025年9月22日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および上海A株指数は、2020年9月23日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2020年9月23日 決算日	2021年9月21日 決算日	2022年9月21日 決算日	2023年9月21日 決算日	2024年9月24日 決算日	2025年9月22日 決算日
基準価額 (円)	29,171	34,098	31,715	23,896	19,123	31,240
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	16.9	△ 7.0	△ 24.7	△ 20.0	63.4
上海A株指数騰落率 (%)	—	10.2	△ 13.8	△ 1.0	△ 7.2	33.7
純資産総額 (百万円)	2,762	3,055	2,680	1,972	1,474	2,185

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 上海A株指数は当ファンドの参考指数です。
参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。

投資環境

(2024年9月25日～2025年9月22日)

(中国A株市況)

中国A株市場は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2024年10月上旬にかけては、中国政府が金融・財政刺激策を発表し、大きく上昇しました。中国人民銀行（中央銀行）は政策金利を引き下げたほか、既存の住宅ローン金利の引き下げに加え、銀行が上場企業の自社株買いに資金供給支援を行なうための政策ツールを創設しました。これらの政策により、中国政府が経済成長を促進し、デフレから好転させることに軸足を移したと考えられたことから、投資家心理が改善しました。その後は政策期待と利益確定売り圧力などにより一進一退の展開となりましたが、2025年に入ると、米中貿易摩擦に対する懸念や機関投資家によるリバランスなども重しとなり下落して始まりました。

3月にかけては、中国の新興AI企業が開発した生成AIモデルに注目が集まり、テクノロジー関連銘柄が再評価されるなど、反発基調となりましたが、4月に入ると米国のトランプ大統領が世界各国に対して市場予想を大きく上回る相互関税を発表したことにより、景気後退に対する懸念が急速に広まり、大幅に下落しました。世界市場の混乱は主要な株式市場、商品市場、債券市場に波及したものの、米国政府が90日間の相互関税の停止を決定したことなどから下げ止まりました。

その後は、中国人民銀行が追加の利下げを実施したことに加え、米中通商協議において一定の進展が見られ緊張が緩和したこと、過当競争是正を目的とした「反内卷政策」の具体的内容が徐々に明らかになりつつある中、投資家心理が改善し、期間末にかけて上昇基調となりました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(2024年9月25日～2025年9月22日)

(当ファンド)

当ファンドは、「中国A株マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(中国A株マザーファンド)

当ファンドの基準価額は期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから、2024年11月にかけては中国株式市場が中国政府の政策転換を受けて急上昇したことから金融、景気敏感株、テクノロジー・メディア・通信関連銘柄などが上昇した中、ディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）な銘柄から金融などの出遅れた銘柄へと一部シフトしました。

12月から2025年4月にかけては、大幅な上昇後の利益確定売りが出るなど、調整局面に入り、4月にはトランプ米国大統領が報復関税を発表したことで大幅に下落した中、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）が優れ、かつバリュエーション（株価評価）が妥当な銘柄に対して、逆張りの投資を試みました。

5月から期間末にかけては、中国株式市場は再び強気相場となり、2024年10月以来の高値を更新した中、強気相場に追随するため、ディフェンシブな銘柄からAI関連のテクノロジー関連や景気敏感株に一部シフトしました。

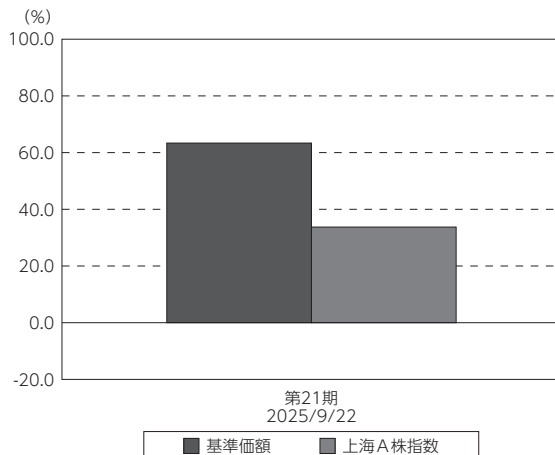
当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年9月25日～2025年9月22日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
(注) 上海A株指数は当ファンドの参考指数です。

分配金

(2024年9月25日～2025年9月22日)

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第21期
	2024年9月25日～ 2025年9月22日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	33,587

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「中国A株マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(中国A株マザーファンド)

今後数年間の株式市場の上昇には引き続き期待していますが、短期的に調整が入る可能性には留意が必要とみています。経済のファンダメンタルズの改善、政策支援、豊富な流動性に加え、革新的産業の影響力の拡大が、引き続き市場の成長を牽引すると考えています。

短期的な株価変動の大きさには注意が必要とみられ、調整リスクはあるものの、中国市場の長期的な見通しは依然として有望とみています。AI、カーボン・ニュートラル、革新的医薬品などの新興産業における継続的なイノベーションと成長、さらに政府による経済改革と発展への取り組みが、多様な投資機会を提供すると期待しています。中国経済が変革と高度化を続けていく中で、中国株式市場は有望なセクターや企業に資本を供給するという点で、ますます重要な役割を果たすことになると考えています。他方で、中国上場企業の2025年第2四半期の業績は、第1四半期から改善傾向にあり、目立った回復は見られないものの、利益率は底打ちの兆候が見られ、今後数四半期にわたって徐々に改善していくと予想しています。

AI関連銘柄が急伸したことを踏まえ、これらの銘柄の利益確定を一部行ない、割安なバリュエーションで出遅れている銘柄へとシフトする可能性があります。第2四半期の業績を踏まえると、カーボン・ニュートラル関連銘柄は、バリュエーションが魅力的と考えています。また、市場の調整局面において、太陽光発電や風力発電の出遅れ銘柄に対して、逆張り投資を検討しています。ただし、AIインフラ関連銘柄については、AI関連の成長ストーリーがまだ道半ばであり、他のセクターと比べて利益成長率が高いことから、引き続き高めの投資比率を維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

2024年9月25日から2025年9月22日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第58条の2）

当ファンドについて、委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更したため、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第1条、第20条）

また、この信託の名称を「日興AM中国A株ファンド」から「中国A株ファンド」へ変更いたしました。（信託の名称）

<運用報告書の電子交付に関するご案内>

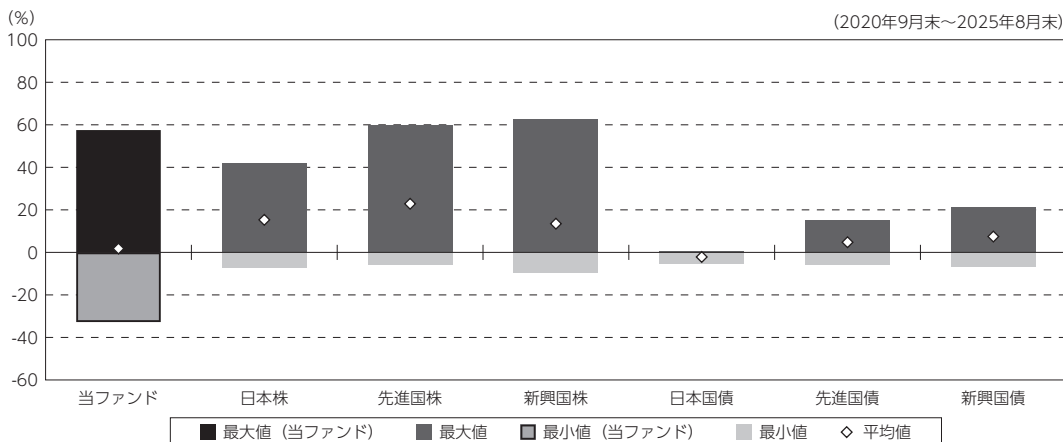
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正（施行：2025年4月）が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供に取り組んでまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2005年2月28日から原則無期限です。	
運用方針	主として「中国A株マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざします。	
主要投資対象	中国A株ファンド	「中国A株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	中国A株マザーファンド	中国企業の人民元建株式を主要投資対象とします。
運用方法	主として中国企業の人民元建株式（中国A株）に実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。主に、「中国A株マザーファンド」受益証券を通じて、上海証券取引所、深セン証券取引所に上場する中国A株を中心に投資します。	
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	57.5	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 32.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	1.8	15.3	22.9	13.5	△ 2.2	4.8	7.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年9月から2025年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX (東証株価指数) 配当込み

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド (円ヘッジなし、円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

指数について

●TOPIX (東証株価指数) 配当込みは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。●MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。●MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。●NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われるアモヴァ・アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLC に帰属します。●JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド (円ヘッジなし、円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLC が算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2025年9月22日現在)

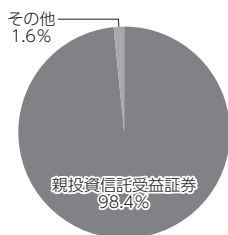
○組入上位ファンド

銘柄名	第21期末
中国A株マザーファンド	98.4%
組入銘柄数	1銘柄

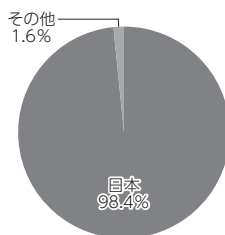
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

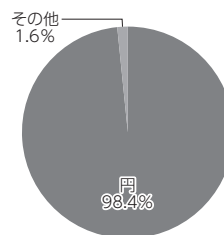
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第21期末
	2025年9月22日
純資産総額	2,185,750,197円
受益権総口数	699,659,898口
1万口当たり基準価額	31,240円

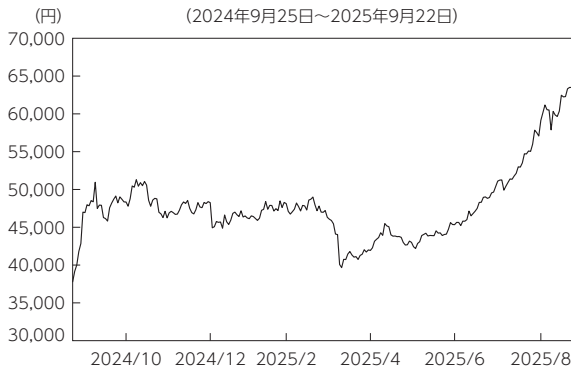
(注) 期中における追加設定元本額は64,049,481円、同解約元本額は135,374,399円です。

組入上位ファンドの概要

中国A株マザーファンド

【基準価額の推移】

(2024年9月25日～2025年9月22日)



【1万口当たりの費用明細】

(2024年9月25日～2025年9月22日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	258 (258)	0.546 (0.546)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	79 (79)	0.167 (0.167)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	73 (73) (0)	0.156 (0.155) (0.000)
合計	410	0.869

期中の平均基準価額は、47,245円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

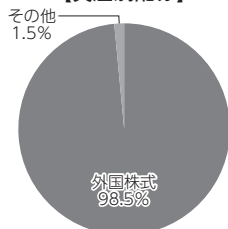
【組入上位10銘柄】

(2025年9月22日現在)

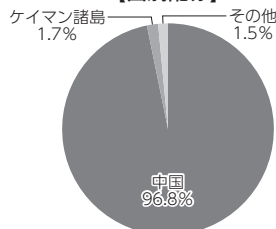
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	中国人民元	中国	3.7%
2	EOPTOLINK TECHNOLOGY INC L-A	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	中国人民元	中国	3.0
3	WUXI APPTec CO LTD-A	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	中国人民元	中国	2.8
4	ZI JIN MINING GROUP CO LTD-A	素材	中国人民元	中国	2.5
5	CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	資本財	中国人民元	中国	2.5
6	KINGNET NETWORK CO LTD-A	メディア・娯楽	中国人民元	中国	2.4
7	SHENGYI TECHNOLOGY CO LTD -A	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	中国人民元	中国	2.3
8	JIANGSU HENGRUI MEDICINE CO-A	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	中国人民元	中国	2.1
9	FOXCONN INDUSTRIAL INTERNE-A	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	中国人民元	中国	2.1
10	CHINA MERCHANTS BANK-A	銀行	中国人民元	中国	2.0
組入銘柄数			71銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

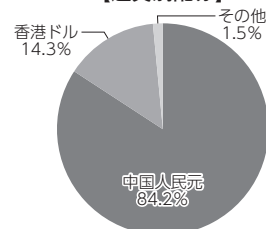
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。